

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年8月28日
【発行者名】	ピクテ・ジャパン株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 萩野 琢英
【本店の所在の場所】	東京都千代田区丸の内二丁目6番1号
【事務連絡者氏名】	佐藤 直紀
【電話番号】	03-3212-3411
【届出の対象とした募集内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】	ピクテ・為替ヘッジなし・ゴールドファンド（野村SMA・EW向け）
【届出の対象とした募集内国投資信託受益証券の金額】	1兆円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

I【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、半期報告書を提出しましたので、2026年2月27日付をもって提出した有価証券届出書の記載事項について、関係情報を更新するとともに、訂正すべき事項がありますのでこれを訂正するものであります。

II【訂正箇所及び訂正事項】

（下線部_____は訂正箇所を示します。）

第二部【ファンド情報】**第1【ファンドの状況】****1【ファンドの性格】****（1）【ファンドの目的及び基本的性格】**

（前略）

<訂正前>

- ② ファンドの商品分類[※]は、追加型投信／海外／その他資産(商品)です。

※一般社団法人投資信託協会が定める「商品分類に関する指針」に基づきます。

（中略）

<ファンドが該当する属性区分の定義>

属性区分		定義
投資対象資産	その他資産 (投資信託証券 (商品))	目論見書または投資信託約款において、株式、債券および不動産投信以外の資産(ファンド・オブ・ファンズ方式による投資信託証券)を通じて、主として商品に投資する旨の記載があるものをいいます。
決算頻度	年1回	目論見書または投資信託約款において、年1回決算する旨の記載があるものをいいます。
投資対象地域	北米	目論見書または投資信託約款において、組入資産による投資収益が北米地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
投資形態	ファンド・オブ・ファンズ	一般社団法人投資信託協会が定める「投資信託等の運用に関する規則」第2条に規定するファンド・オブ・ファンズをいいます。
為替ヘッジ	なし	目論見書または投資信託約款において、原則として為替のヘッジを行わない旨の記載があるものまたは為替のヘッジを行う旨の記載がないものをいいます。

（中略）

（注）ファンドが該当しない商品分類および属性区分の定義については、一般社団法人投資信託協会のインターネット・ホームページ(<https://www.toushin.or.jp>)で閲覧できます。

<訂正後>

- ② ファンドの商品分類[※]は、追加型投信／海外／その他資産(商品)です。

※一般社団法人資産運用業協会が定める「商品分類に関する指針」に基づきます。

（中略）

<ファンドが該当する属性区分の定義>

属性区分		定義
投資対象資産	その他資産 (投資信託証券 (商品))	目論見書または投資信託約款において、株式、債券および不動産投信以外の資産(ファンド・オブ・ファンズ方式による投資信託証券)を通じて、主として商品に投資する旨の記載があるものをいいます。

決算頻度	年1回	目論見書または投資信託約款において、年1回決算する旨の記載があるものをいいます。
投資対象地域	北米	目論見書または投資信託約款において、組入資産による投資収益が北米地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
投資形態	ファンド・オブ・ファンズ	一般社団法人資産運用業協会が定める「投資信託等の運用に関する規則」第2条に規定するファンド・オブ・ファンズをいいます。
為替ヘッジ	なし	目論見書または投資信託約款において、原則として為替のヘッジを行わない旨の記載があるものまたは為替のヘッジを行う旨の記載がないものをいいます。

(中略)

(注)ファンドが該当しない商品分類および属性区分の定義については、一般社団法人資産運用業協会のインターネット・ホームページ(<https://www.imaj.or.jp/>)で閲覧できます。

(3)【ファンドの仕組み】

(前略)

<訂正前>

- ② 委託会社の概況(2025年12月末日現在)

<訂正後>

- ② 委託会社の概況(2026年6月末日現在)

(後略)

2【投資方針】

(2)【投資対象】

(前略)

<訂正前>

- ⑥ 指定投資信託証券の概要

指定投資信託証券は、主に金に投資する投資信託および元本の安定性の確保を目的とする投資信託の受益証券または投資証券とし、2026年2月28日現在では以下のとおりとします。

<訂正後>

- ⑥ 指定投資信託証券の概要

指定投資信託証券は、主に金に投資する投資信託および元本の安定性の確保を目的とする投資信託の受益証券または投資証券とし、2026年8月28日現在では以下のとおりとします。

(後略)

(5)【投資制限】

(前略)

<訂正前>

- ④ 同一銘柄の投資信託証券への投資は、当該投資信託証券が一般社団法人投資信託協会規則に定めるエクスポージャーがルックスルーできる場合に該当しないときは、当該投資信託証券への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。また、一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会規則にしたがい当該比率以内となるよう調整を行うこととします。

<訂正後>

- ④ 同一銘柄の投資信託証券への投資は、当該投資信託証券が一般社団法人資産運用業協会規則に定めるエクスポージャーがルックスルーできる場合に該当しないときは、当該投資信託証券への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。また、一般社団法人資産運用業協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞ

れ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人資産運用業協会規則にしたがい当該比率以内となるよう調整を行うこととします。

（後略）

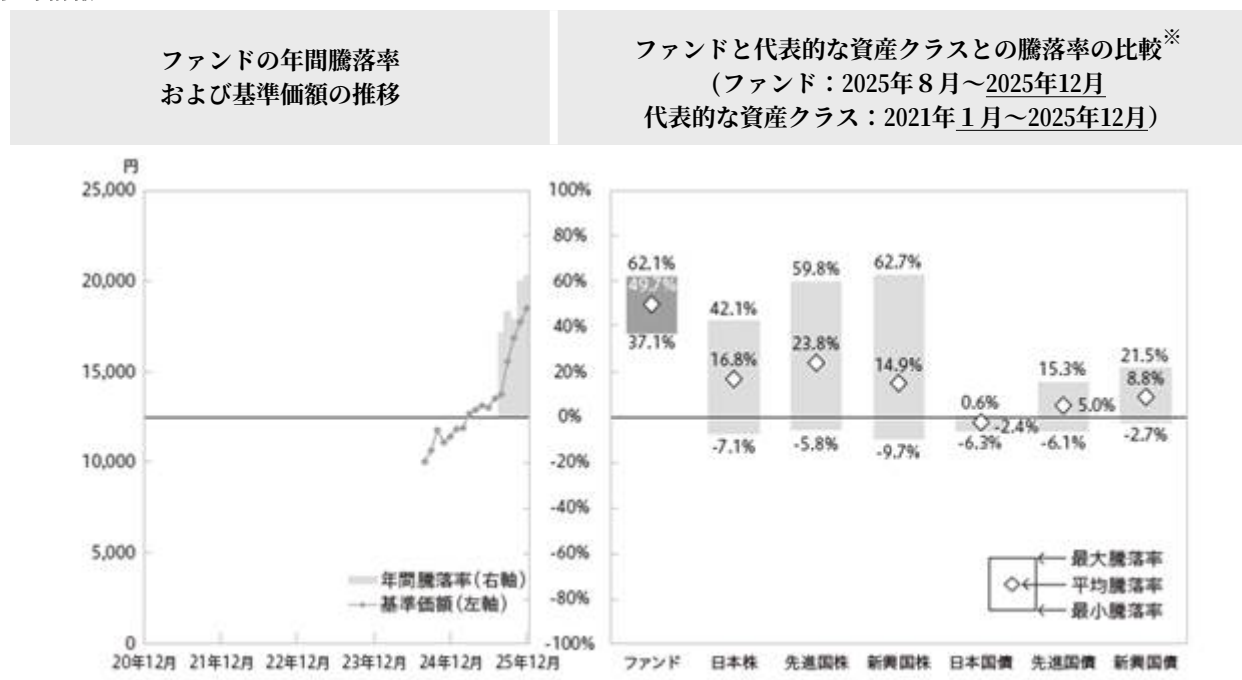
3【投資リスク】

（2）リスクの管理体制

（前略）

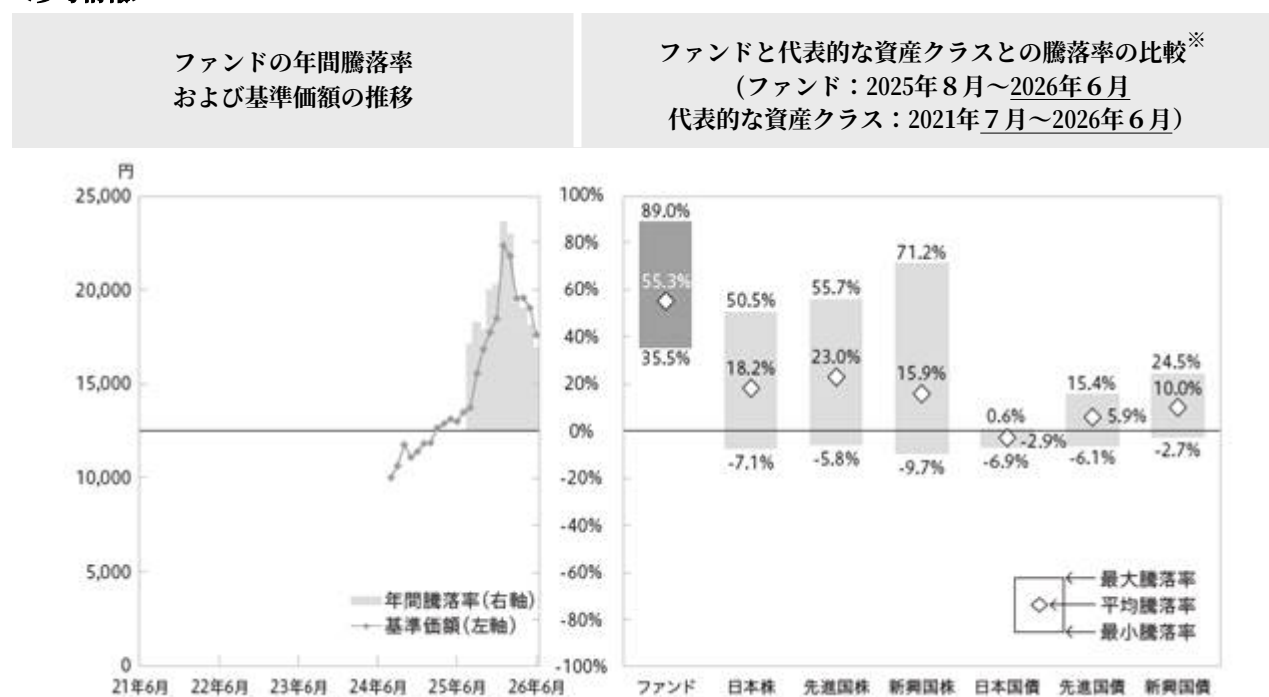
<訂正前>

<参考情報>



<訂正後>

<参考情報>



（後略）

4【手数料等及び税金】

（３）【信託報酬等】

（前略）

<訂正前>

<指定投資信託証券に係る報酬>

（中略）

（中略）

(注)組入上場投資信託証券により変動する場合がありますが上記最大年率を超えないものとします。2025年12月末日現在の組入状況および投資先ファンドにおいて適用されている報酬率に基づいた試算値は、年率0.36%（税込）程度です。（この値はあくまでも目安であり、ファンドの実際の投資信託証券の組入状況により変動します。）

<訂正後>

<指定投資信託証券に係る報酬>

（中略）

（中略）

(注)組入上場投資信託証券により変動する場合がありますが上記最大年率を超えないものとします。2026年6月末日現在の組入状況および投資先ファンドにおいて適用されている報酬率に基づいた試算値は、年率0.36%（税込）程度です。（この値はあくまでも目安であり、ファンドの実際の投資信託証券の組入状況により変動します。）

（５）【課税上の取扱い】

（前略）

<訂正前>

<個人の受益者に対する課税>

（中略）

期間	税率
<u>2014年1月1日から</u> <u>2037年12月31日まで</u>	20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）
<u>2038年1月1日以降</u>	<u>20%</u> （所得税15%および地方税5%）

<法人の受益者に対する課税>

（中略）

期間	税率
<u>2014年1月1日から</u> <u>2037年12月31日まで</u>	15.315%（所得税15%および復興特別所得税0.315%）
<u>2038年1月1日以降</u>	<u>15%</u> （所得税15%）

（中略）

※上記は、2025年12月末日現在のものですので、税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

<訂正後>

<個人の受益者に対する課税>

（中略）

期間	税率
<u>2026年12月31日まで</u>	20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）
<u>2027年1月1日以降</u>	<u>20.315%</u> （所得税15%、復興特別所得税0.165%、防衛特別所得税0.15%および地方税5%）

<法人の受益者に対する課税>

(中略)

期間	税率
2026年12月31日まで	15.315%（所得税15%および復興特別所得税0.315%）
2027年1月1日以降	15.315%（所得税15%、復興特別所得税0.165%および防衛特別所得税0.15%）

(中略)

※上記は、2026年6月末日現在のものですので、税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

(後略)

5【運用状況】

<以下の内容に更新します。>

以下の運用状況は2026年6月30日現在です。

・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

(1)【投資状況】

資産の種類	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	スイス	35,939,768,885	99.26
投資証券	ルクセンブルグ	290,964	0.00
コール・ローン等、その他資産（負債控除後）	—	266,934,967	0.74
合計（純資産総額）		36,206,994,816	100.00

(2)【投資資産】

①【投資有価証券の主要銘柄】

イ.評価額上位銘柄明細

順位	国・地域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	スイス	投資信託 受益証券	ピクテ（CH）プレシャス・メタル・ ファンドーフィジカル・ゴールド クラスI JPY	572,927.3794	66,671.33	38,197,832,914	62,730.06	35,939,768,885	99.26
2	ルクセン ブルグ	投資証券	ピクテ・ショートターム・マネー・ マーケットJPY クラスI	2.8903	100,317.72	289,948	100,669.35	290,964	0.00

ロ.種類別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	99.26
投資証券	0.00
合計	99.26

②【投資不動産物件】

該当事項はありません。

③【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

(3)【運用実績】

①【純資産の推移】

2026年6月末日および同日前1年以内における各月末ならびに下記計算期間末日の純資産の推移は次のとおりです。

期別	純資産総額（百万円）		1万口当たり純資産額（円）	
	分配落ち	分配付き	分配落ち	分配付き
第1期末（2024年12月 6日）	1,681	1,681	11,013	11,013
第2期末（2025年12月 8日）	20,010	20,010	17,994	17,994
2025年 6月末日	8,759	—	13,004	—
7月末日	9,876	—	13,514	—
8月末日	11,223	—	13,742	—
9月末日	13,874	—	15,564	—
10月末日	16,746	—	16,858	—
11月末日	19,465	—	17,746	—
12月末日	21,737	—	18,493	—
2026年 1月末日	32,742	—	22,374	—
2月末日	32,910	—	21,819	—
3月末日	31,033	—	19,558	—
4月末日	33,535	—	19,598	—
5月末日	35,708	—	19,055	—
6月末日	36,206	—	17,623	—

（注）純資産総額は百万円未満切捨て。分配付きは、各期間末に行われた分配の額を加算しております。

②【分配の推移】

期	期間	1万口当たりの分配金（円）
第1期	2024年 8月19日～2024年12月 6日	0円
第2期	2024年12月 7日～2025年12月 8日	0円
当中間期	2025年12月 9日～2026年 6月 8日	—円

③【収益率の推移】

期	期間	収益率（％）
第1期	2024年 8月19日～2024年12月 6日	10.13
第2期	2024年12月 7日～2025年12月 8日	63.39
当中間期	2025年12月 9日～2026年 6月 8日	5.00

（注）収益率の計算方法：（計算期間末の基準価額（分配付き）－前計算期間末の基準価額（分配落ち））÷前計算期間末の基準価額（分配落ち）×100

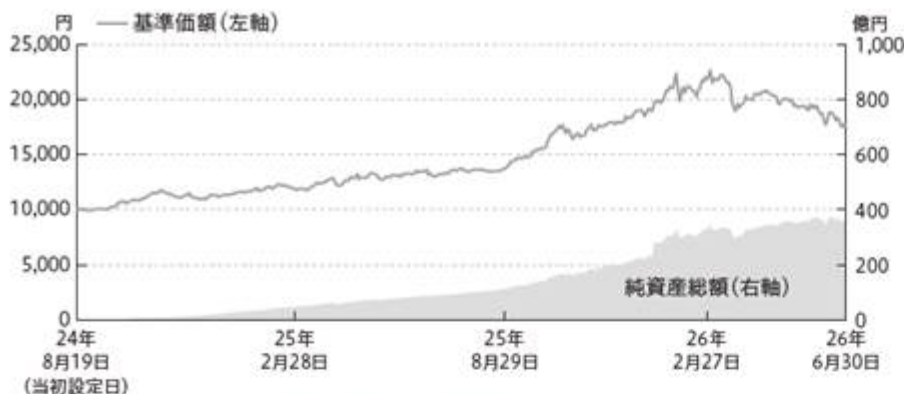
（４）【設定及び解約の実績】

期	設定口数（口）	解約口数（口）
第1期	1,527,919,866	1,277,330
第2期	11,023,292,535	1,429,355,291
当中間期	10,694,567,388	2,463,666,853

（注）設定口数には、当初募集口数を含みます。

<参考情報：運用実績> （2026年 6 月30日現在）

基準価額・純資産の推移



※基準価額は、1万口当たり、運用管理費用（信託報酬）控除後です。

分配の推移

（1万口当たり、税引前）

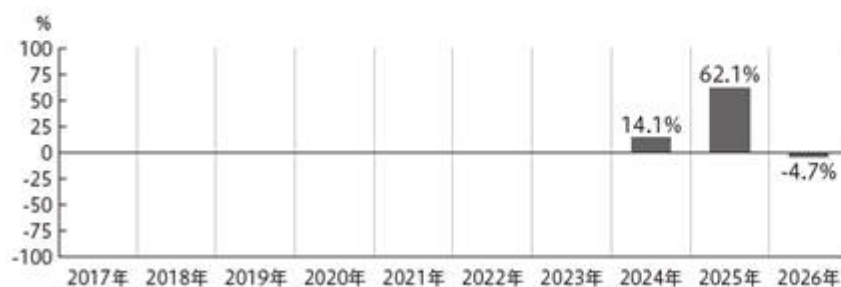
決算期	分配金
第1期 24年 12月	0円
第2期 25年 12月	0円
設定来 累計	0円

主要な資産の状況

資産別構成比

資産名	構成比
1 フィジカル・ゴールド・ファンド	99.3%
2 ショートタームMMF JPY	0.0%
3 コール・ローン等、その他	0.7%

年間収益率の推移



※2024年は当初設定時（2024年8月19日）以降、2026年は6月30日までの騰落率を表示しています。ファンドにはベンチマークはありません。

ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。最新の運用実績は委託会社のホームページ等で確認することができます。

第2【管理及び運営】**3【資産管理等の概要】****(1)【資産の評価】****<訂正前>****① 基準価額の算出方法**

基準価額とは、信託財産に属する資産を法令および一般社団法人投資信託協会規則にしたがって時価または一部償却原価法により評価[※]して得た信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額(以下「純資産総額」といいます。)を計算日における受益権口数で除した金額をいいます。

<訂正後>**① 基準価額の算出方法**

基準価額とは、信託財産に属する資産を法令および一般社団法人資産運用業協会規則にしたがって時価または一部償却原価法により評価[※]して得た信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額(以下「純資産総額」といいます。)を計算日における受益権口数で除した金額をいいます。

(後略)

第3【ファンドの経理状況】**1【財務諸表】**

<以下の内容を追加します。>

中間財務諸表

(1) ファンドの中間財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）並びに同規則第284条及び第307条の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）に基づき作成しております。

なお、中間財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2) ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3期中間計算期間（2025年12月 9日から2026年 6月 8日まで）の中間財務諸表について、PwC Japan有限責任監査法人による中間監査を受けております。

ピクテ・為替ヘッジなし・ゴールドファンド(野村SMA・EW向け)

(1)【中間貸借対照表】

(単位：円)

	第2期 [2025年12月 8日現在]	第3期中間計算期間 [2026年 6月 8日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	635,207,976	563,624,540
投資信託受益証券	19,906,165,297	36,325,248,559
投資証券	289,948	290,800
未収利息	6,091	9,265
流動資産合計	20,541,669,312	36,889,173,164
資産合計	20,541,669,312	36,889,173,164
負債の部		
流動負債		
未払金	159,800,000	212,510,000
未払解約金	361,149,196	93,758,106
未払受託者報酬	1,289,254	3,025,310
未払委託者報酬	7,878,679	18,487,967

その他未払費用	874,285	838,435
流動負債合計	530,991,414	328,619,818
負債合計	530,991,414	328,619,818
純資産の部		
元本等		
元本	11,120,579,780	19,351,480,315
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金（△）	8,890,098,118	17,209,073,031
（分配準備積立金）	4,819,912,559	4,088,862,082
元本等合計	20,010,677,898	36,560,553,346
純資産合計	20,010,677,898	36,560,553,346
負債純資産合計	20,541,669,312	36,889,173,164

（２）【中間損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第2期中間計算期間 自 2024年12月 7日 至 2025年 6月 6日	第3期中間計算期間 自 2025年12月 9日 至 2026年 6月 8日
営業収益		
受取利息	190,213	1,604,736
有価証券売買等損益	858,890,175	404,214,115
営業収益合計	859,080,388	405,818,851
営業費用		
受託者報酬	483,290	3,025,310
委託者報酬	2,953,417	18,487,967
その他費用	800,088	838,435
営業費用合計	4,236,795	22,351,712
営業利益又は営業損失（△）	854,843,593	383,467,139
経常利益又は経常損失（△）	854,843,593	383,467,139
中間純利益又は中間純損失（△）	854,843,593	383,467,139
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額（△）	51,016,892	457,340,117
期首剰余金又は期首欠損金（△）	154,575,135	8,890,098,118
剰余金増加額又は欠損金減少額	1,100,609,232	10,485,661,741
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	1,100,609,232	10,485,661,741
剰余金減少額又は欠損金増加額	73,110,899	2,092,813,850
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	73,110,899	2,092,813,850
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金（△）	1,985,900,169	17,209,073,031

（３）【中間注記表】

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

１．有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券及び投資証券 移動平均法に基づき、投資信託受益証券及び投資証券の時価で評価しております。 時価評価にあたっては、投資信託受益証券及び投資証券の基準価額、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについてはそれに準ずる価額）、または金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。
２．その他中間財務諸表作成のための重要な事項	中間計算期間期首の取扱い 信託約款第31条により、2025年12月 6日及びその翌日が休日のため、当中間計算期間期首を2025年12月 9日としております。

（中間貸借対照表に関する注記）

	第2期 2025年12月 8日現在	第3期中間計算期間 2026年 6月 8日現在
１． 元本の推移		
期首元本額	1,526,642,536円	11,120,579,780円
期中追加設定元本額	11,023,292,535円	10,694,567,388円
期中一部解約元本額	1,429,355,291円	2,463,666,853円
２． 受益権の総数	11,120,579,780口	19,351,480,315口

（中間損益及び剰余金計算書に関する注記）

該当事項はありません。

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

	第2期 自 2024年12月 7日 至 2025年12月 8日	第3期中間計算期間 自 2025年12月 9日 至 2026年 6月 8日
１．中間貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額	時価で計上しているため、その差額は ありません。	同左
２．時価の算定方法	（１）有価証券 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。 （２）デリバティブ取引 該当事項はありません。 （３）有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。	（１）有価証券 同左 （２）デリバティブ取引 同左 （３）有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 同左
３．金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左
４．金銭債権の決算日後の償還予定額	貸借対照表に計上している金銭債権は、その全額が１年以内に償還されます。	同左

（デリバティブ取引等に関する注記）

該当事項はありません。

（一口当たり情報に関する注記）

	第2期 (2025年12月 8日現在)	第3期中間計算期間 (2026年 6月 8日現在)
1口当たり純資産額	1.7994円	1.8893円
(1万口当たり純資産額)	(17,994円)	(18,893円)

（重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

<参考情報>

ファンドは、スイス籍の外国投資信託である「ピクテ(CH)プレシャス・メタル・ファンド - フィジカル・ゴールド」のクラスI JPY受益証券を投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「投資信託受益証券」は、同受益証券です。また、ファンドはルクセンブルグ籍の外国投資法人である「ピクテ - ショートターム・マネー・マーケットJ P Y」のクラスI投資証券を投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「投資証券」は、同投資証券です。これら外国投資信託および外国投資法人の状況は次のとおりです。なお、記載された情報は監査対象外です。

「ピクテ(CH)プレシャス・メタル・ファンド - フィジカル・ゴールド」の状況

当投資信託は、スイスの法律に基づき設立された外国投資信託であります。当投資信託は、2026年3月31日付で、スイスにおいて一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠した中間財務書類が作成されております。中間計算期間末のため独立監査人による中間財務書類の監査は受けておりません。以下の「純資産計算書(時価)」、「損益計算書」および「資産明細表」は、原文の財務書類から委託会社が抜粋・翻訳したものであり、「ピクテ(CH)プレシャス・メタル・ファンド - フィジカル・ゴールド クラスI JPY受益証券」を含むすべてのクラスが対象となっております。

ピクテ(CH)プレシャス・メタル・ファンド - フィジカル・ゴールド

純資産計算書(時価)

	2026年3月31日 (単位：米ドル)	2025年9月30日 (単位：米ドル)
銀行預入：		
- 要求払預金	4,671,160.89	1,770,005.84
その他の投資	13,819,143,055.46	8,938,055,581.05
金融派生商品		
- 為替予約取引	-2,970,451.38	35,320.45
その他の資産	6,562,245.91	-1,694,781.80
総資産	13,827,406,010.88	8,938,166,125.54
控除：		
銀行当座借越	0.01	273,443.12
その他債務	2,871,511.33	1,586,510.71
純資産	13,824,534,499.54	8,936,306,171.71

損益計算書

	自 2025年10月1日 至 2026年3月31日 (単位：米ドル)	自 2024年10月1日 至 2025年9月30日 (単位：米ドル)
受取利息	6,864.00	57,166.31
有価証券からの収益（内訳）：		
受益権発行に係る調整金	-2,282,603.72	-4,567,510.81
収益合計	-2,275,739.72	-4,510,344.50
費用：		
支払利息(ショート・ポジション)	100,162.44	80,953.30

監査報酬	6,617.68	15,482.85
投資信託約款に基づく以下への報酬：		
- 管理報酬	1,250,159.03	1,174,692.43
- 保管受託銀行報酬	3,034,082.15	2,830,788.37
- 投資運用報酬		
I 受益証券	7,382,283.60	6,373,642.96
HI 受益証券	46,820.93	65,125.94
J 受益証券	286,519.69	382,946.35
P 受益証券	1,182,529.34	1,395,524.99
HP CHF 受益証券	86,754.85	89,622.37
HP EUR 受益証券	38,761.27	32,164.96
R 受益証券	699,917.19	897,455.71
その他の費用	-	182,886.37
受益証券買戻しに係る支払当期利益	-753,088.05	-1,205,524.06
費用合計	13,361,520.12	12,315,762.54
純損益	-15,637,259.84	-16,826,107.04
実現売買損益	146,958,158.16	258,750,426.19
実現損益	131,320,898.32	241,924,319.15
未実現純損益(変動)	1,764,722,377.18	2,197,978,628.50
損益合計	1,896,043,275.50	2,439,902,947.65

資産明細表

項目	2025年 9月30日 現在合計	購入	売却	2026年 3月31日 現在合計	通貨	時価 (単位：米ドル)	総資産に 対する 比率(%)
銀行預入							
- 要求払預金							
CHF					CHF	1,882,183.84	0.01
CNY					CNY	141,699.07	0.00
EUR					EUR	422,893.32	0.00
HKD					HKD	174,292.24	0.00
JPY					JPY	841,881.40	0.01
SGD					SGD	135,842.44	0.00
USD					USD	1,072,368.58	0.01
要求払預金合計						4,671,160.89	0.03
銀行預金合計						4,671,160.89	0.03
銀行当座借越							
CNH					CNH	-0.01	0.00
銀行当座借越合計						-0.01	0.00
その他の投資							
貴金属							
金（1kgバー 999.9）	3,021,698.00	22,501,747.00	21,363,861.00	4,159,584.00	USD	616,291,827.05	4.46
金（12.5kgバー 995以上）	69,653,545.00	19,457,435.00	-	89,110,980.00	USD	13,202,851,228.41	95.48
その他の投資合計						13,819,143,055.46	99.94

「ピクテ - ショートターム・マネー・マーケット J P Y」の状況

当投資法人は、ルクセンブルグの法律に基づき設立された外国投資法人であります。当投資法人は、2026年3月31日付で、ルクセンブルグにおいて一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠した中間財務書類が作成されております。中間計算期間末のため独立監査人による財務書類の監査は受けておりません。以下の「純資産計算書」、「運用計算書および純資産変動計算書」ならびに「投資有価証券およびその他の純資産明細表」は、原文の中間財務書類から委託会社が抜

粹・翻訳したものであり、「ピクテ・ショートターム・マネー・マーケットＪＰＹ クラスⅠ」を含むすべてのクラスが対象となっております。

ピクテ・ショートターム・マネー・マーケットＪＰＹ

純資産計算書
2026年３月31日現在

(単位：円)

資産	
投資有価証券取得原価	79,779,201,662.00
投資に係る未実現純利益／損失	877,207,387.00
投資有価証券時価評価額	80,656,409,049.00
預金	3,814,000,000.00
未収利息、純額	481,457,206.00
リバースレポ取引による未収利息	161,944.00
スワップ取引に係る未実現純利益	8,327,627.00
リバースレポ取引	5,300,000,000.00
	90,260,355,826.00
負債	
当座借越	2,025,158,060.00
未払管理報酬および投資顧問報酬	3,424,859.00
スワップ取引に係る未払利息	17,607,375.00
未払年次税	2,279,558.00
為替予約取引に係る未実現純損失	901,943,270.00
その他の未払報酬	6,640,380.00
	2,957,053,502.00
2026年３月31日現在純資産合計	87,303,302,324.00
2025年９月30日現在純資産合計	57,308,332,882.00
2024年９月30日現在純資産合計	63,815,702,541.00

運用計算書および純資産変動計算書
2026年３月31日に終了した期間

(単位：円)

期首現在純資産額	57,308,332,882.00
収益	
債券利息、純額	589,122,378.00
スワップ取引に係る利息	67,631,800.00
リバースレポ取引による受取利息	54,579,076.00
預金利息	10,211,031.00
	721,544,285.00
費用	
管理報酬および投資顧問報酬	17,099,186.00
保管報酬、銀行手数料および利息	6,727,486.00
専門家報酬、監査費用およびその他の費用	9,722,761.00
サービス報酬	5,980,156.00
年次税	3,409,001.00
取引費用	640,039.00
スワップ取引に係る支払利息	75,751,829.00
	119,330,458.00
投資純利益／損失	602,213,827.00
実現純利益／損失：	
- 投資有価証券売却	2,587,658,599.00

- 為替取引	-66,370,904.00
- 為替予約取引	-3,049,050,600.00
	74,450,922.00
以下に係る未実現純評価利益／損失の変動：	
- 投資有価証券	-479,492,156.00
- 為替予約取引	527,837,897.00
- スワップ取引	2,965,307.00
運用による純資産の増加／減少	125,761,970.00
投資証券発行手取額	71,398,570,570.00
投資証券買戻費用	-41,528,951,166.00
支払分配金	-411,932.00
期間末現在純資産額	87,303,302,324.00

投資有価証券およびその他の純資産明細表

2026年3月31日現在

(単位：円)

銘柄	通貨	額面	時価	純資産に 対する 比率(%)
I. 公認の金融商品取引所に上場されているまたは他の規制ある市場で取引されている譲渡性のある有価証券				
債券				
オーストラリア				
0.375% WESTPAC BANKING 19/26 -SR-S	EUR	5,000,000.00	914,574,633.00	1.05
1.125% TELSTRA 16/26 -SR-	EUR	3,382,000.00	618,263,418.00	0.71
5.20% WESTPAC BANK 24/26 -SR-	USD	1,910,000.00	304,876,125.00	0.35
			1,837,714,176.00	2.11
カナダ				
0.05% RBC TORONTO 19/26 -SR-	EUR	4,000,000.00	728,202,512.00	0.83
1.782% HSBC CANADA 21/26 -SR-	CAD	10,000,000.00	1,144,955,533.00	1.31
2.25% PROVINCE ONTARIO 22/26 -SR-	GBP	1,212,000.00	254,511,342.00	0.29
3.25% TORONTO DOMINION BANK 22/26 -SR-S	EUR	4,000,000.00	732,223,941.00	0.84
			2,859,893,328.00	3.27
フィンランド				
0.375% NORDEA BANK 19/26 -SR-S	EUR	2,900,000.00	528,912,686.00	0.61
			528,912,686.00	0.61
フランス				
0.875% L'OREAL 22/26 -SR-	EUR	3,000,000.00	547,013,369.00	0.63
			547,013,369.00	0.63
ドイツ				
3.125% DEUTSCHE BAHN FINANZ 13/26 SR-S	GBP	2,536,000.00	531,919,786.00	0.61
			531,919,786.00	0.61
日本				
0.30% JAPAN 24/26 -SR-	JPY	1,500,000,000.00	1,499,430,000.00	1.72
1.125% JAPAN FINANCE ORGANISATION FOR MUNICIPALITIES 21/26 -SR-S	USD	1,000,000.00	159,295,117.00	0.18
			1,658,725,117.00	1.90
オランダ				
FRNM-BENZ INTL F 24/26 -SR-	EUR	1,400,000.00	256,084,976.00	0.29
0.875% ENEXIS HOLDING 16/26 -SR-	EUR	5,000,000.00	913,516,050.00	1.05
3.375% PACCAR FINANCE EUROPE 23/26 -SR-	EUR	7,200,000.00	1,318,366,173.00	1.51

4.625% TOYOTA MOTOR FINANCE NETHERLANDS 22/26 -SR-	GBP	2,928,000.00	616,470,845.00	0.71
5.25% ABN AMRO BANK 23/26 -SR-	GBP	9,200,000.00	1,938,668,324.00	2.23
5.625% MERCEDES-BENZ 23/26 -SR-	GBP	900,000.00	190,264,863.00	0.22
			5,233,371,231.00	6.01
シンガポール				
1.25% UNITED OVS BANK 21/26 -SR-S	USD	5,000,000.00	796,730,823.00	0.91
			796,730,823.00	0.91
スペイン				
0.913% SANTANDER CONSUMER FINANCE 23/26 -SR-	JPY	200,000,000.00	199,710,952.00	0.23
			199,710,952.00	0.23
スウェーデン				
FRNVOLVO TREASURY 24/26 -SR-	EUR	6,000,000.00	1,097,746,230.00	1.26
4.75% VOLVO TREASURY 22/26 -SR-S	GBP	1,000,000.00	210,575,470.00	0.24
			1,308,321,700.00	1.50
スイス				
0.00% PFB SCHWEIZ. HYPOTEKARINST. 22/26 -SR-	CHF	2,000,000.00	398,822,558.00	0.46
0.00% ZUERCHER KANTONAL BANK 21/26 -SR-	EUR	2,675,000.00	487,971,237.00	0.56
			886,793,795.00	1.02
イギリス				
FRNMITSUBISHI HC CAPITAL 24/26 -SR-	EUR	3,000,000.00	548,905,595.00	0.63
0.01% UBS 21/26 -SR-	EUR	6,000,000.00	1,097,489,560.00	1.26
1.50% CREDIT SUISSE LONDON 16/26 -SR-	EUR	3,000,000.00	548,634,455.00	0.63
1.50% UNILEVER 19/26 SR T1 -S-	GBP	4,500,000.00	939,237,459.00	1.08
1.75% DIAGEO FINANCE 19/26 -SR-S	GBP	3,000,000.00	622,236,693.00	0.71
4.625% CLYDESDALE BANK 12/26 -SR-	GBP	3,000,000.00	632,036,026.00	0.72
6.625% NATWEST MARKET 23/26 -SR-	GBP	6,533,000.00	1,381,629,678.00	1.58
			5,770,169,466.00	6.61
アメリカ合衆国				
0.173% BERKSHIRE HATHAWAY 21/26 -SR-	JPY	100,000,000.00	99,964,109.00	0.11
1.05% JOHN DEERE CAPITAL 21/26 -SR-	USD	1,010,000.00	160,154,045.00	0.18
2.625% PEPSICO 14/26 -SR-	EUR	5,450,000.00	996,933,065.00	1.14
4.45% TOYOTA MOTOR CREDIT 23/26 -SR-	USD	1,002,000.00	159,917,053.00	0.18
5.72% CATERPILLAR FINANCIAL SERVICES 23/26 -SR-	GBP	5,320,000.00	1,125,266,752.00	1.29
			2,542,235,024.00	2.90
合計 I.			24,701,511,453.00	28.31
II. その他の譲渡性のある有価証券				
債券				
カナダ				
1.63% JOHN DEERE FINANCIAL 21/26 -SR-	CAD	4,000,000.00	458,327,273.00	0.52
1.926% NATIONAL BANK CANADA 21/26 -SR-	CAD	3,000,000.00	343,746,253.00	0.39
5.14% MERCEDES-BENZ FINANCE CANADA 23/26 -SR-	CAD	4,000,000.00	461,226,351.00	0.53
			1,263,299,877.00	1.44
オランダ				
3.25% BNG BANK 16/26 -SR-	AUD	3,000,000.00	326,336,346.00	0.37
			326,336,346.00	0.37
韓国				
0.475% SOUTH KOREA 23/26 -SR-	JPY	1,000,000,000.00	997,480,000.00	1.14
			997,480,000.00	1.14
アメリカ合衆国				

0.907% BERKSHIRE HATHAWAY 23/26 -SR-	JPY	770,000,000.00	769,919,797.00	0.88
0.955% BERKSHIRE HATHAWAY 23/26 -SR-	JPY	500,000,000.00	498,936,605.00	0.57
5.18% METLIFE GLOBAL FUNDING I 23/26 -SR-	CAD	3,000,000.00	345,687,263.00	0.40
			1,614,543,665.00	1.85
合計Ⅱ.			4,201,659,888.00	4.80
Ⅲ. 短期金融商品				
短期金融商品				
オーストラリア				
C. PAP. ING BANK AU 14/05/26	USD	3,000,000.00	476,462,931.00	0.55
C. PAP. TELSTRA GP 01/05/26	USD	3,000,000.00	477,080,642.00	0.55
C. PAP. TELSTRA GP 09/04/26 -SR-	USD	7,000,000.00	1,115,885,417.00	1.28
C.PAP. MACQUARIE BANK 24/06/26 -SR-	USD	4,000,000.00	632,650,961.00	0.72
CD MIZUHO BANK SY 03/07/26	USD	3,000,000.00	473,874,860.00	0.54
CD MUFG BANK 10/06/26 -SR-	USD	1,500,000.00	237,516,933.00	0.27
			3,413,471,744.00	3.91
フランス				
C. PAP. LVMH 27/07/26	EUR	4,000,000.00	726,104,836.00	0.83
C. PAP. SCHNEIDER ELECTRIC 23/06/26 -SR-	EUR	4,000,000.00	727,995,591.00	0.83
			1,454,100,427.00	1.66
ドイツ				
C. PAP. DZ BANK 26/08/26 -SR-	EUR	3,000,000.00	543,644,680.00	0.62
C.PAP. LANDESBANK BADEN-WUERTTEMBERG31/03/26 -SR-	EUR	1,000,000.00	182,914,927.00	0.21
CD DZ BANK (UK) 28/05/26 -SR-	EUR	2,000,000.00	364,655,967.00	0.42
			1,091,215,574.00	1.25
日本				
TBI JAPAN 06/04/26 -SR-	JPY	500,000,000.00	499,960,280.00	0.57
TBI JAPAN 10/06/26 -SR-	JPY	600,000,000.00	599,115,804.00	0.69
TBI JAPAN 11/05/26 -SR-	JPY	1,100,000,000.00	1,099,141,483.00	1.26
TBI JAPAN 13/04/26 -SR-	JPY	2,500,000,000.00	2,499,456,225.00	2.87
TBI JAPAN 20/04/26 -SR-	JPY	1,850,000,000.00	1,849,340,938.00	2.13
TBI JAPAN 20/05/26 -SR-	JPY	700,000,000.00	699,340,593.00	0.80
TBI JAPAN 20/08/26 -SR-	JPY	700,000,000.00	697,698,645.00	0.80
TBI JAPAN 21/07/26 -SR-	JPY	1,200,000,000.00	1,197,025,932.00	1.37
TBI JAPAN 22/06/26 -SR-	JPY	600,000,000.00	598,913,970.00	0.69
TBI JAPAN 22/06/26 -SR-	JPY	1,000,000,000.00	998,169,610.00	1.14
TBI JAPAN 24/09/26 -SR-	JPY	700,000,000.00	696,906,168.00	0.80
TBI JAPAN 25/05/26 -SR-	JPY	1,000,000,000.00	998,917,620.00	1.14
TBI JAPAN 27/04/26 -SR-	JPY	1,800,000,000.00	1,799,114,184.00	2.06
TBI JAPAN 29/06/26 -SR-	JPY	900,000,000.00	898,155,783.00	1.03
			15,131,257,235.00	17.35
オランダ				
C. PAP. LSEG NL 07/04/26 -SR-	EUR	3,000,000.00	548,584,162.00	0.63
C. PAP. LSEG NL 08/05/26	EUR	1,000,000.00	182,519,331.00	0.21
			731,103,493.00	0.84
ニュージーランド				
C. PAP. KIWIBANK 20/05/26 -SR-	USD	4,000,000.00	634,791,978.00	0.73
			634,791,978.00	0.73
ノルウェー				
CD DNB BANK 30/06/26 -SR-	EUR	3,000,000.00	545,899,533.00	0.63

			545,899,533.00	0.63
シンガポール				
CD SMTB SG 13/04/26 -SR-	USD	2,000,000.00	318,695,220.00	0.37
CD SMTB SG 23/04/26 -SR-	USD	3,000,000.00	477,532,302.00	0.55
CD SMTB SG 29/04/26	USD	2,000,000.00	318,150,826.00	0.36
TBI SINGAPORE 26/05/26 -SR-	SGD	4,000,000.00	493,431,561.00	0.57
TBI SINGAPORE 28/04/26 -SR-	SGD	6,000,000.00	740,888,965.00	0.85
			2,348,698,874.00	2.70
韓国				
CD IBK (UK) 27/07/26 -SR-	EUR	3,000,000.00	544,695,104.00	0.62
CD NONGHYUP BANK 01/09/26 -SR-	USD	4,000,000.00	638,021,203.00	0.73
CD SHINHAN BANK 25/06/26 -SR-	JPY	1,000,000,000.00	997,482,600.00	1.14
			2,180,198,907.00	2.49
スペイン				
C.PAP. BBVA 14/07/26 -SR-	USD	3,000,000.00	473,417,873.00	0.54
			473,417,873.00	0.54
スウェーデン				
C. PAP. SWEDBANK 10/11/26 -SR-	EUR	2,000,000.00	360,303,481.00	0.41
C.PAP. SEB 16/07/26 -SR-	EUR	3,000,000.00	545,213,459.00	0.62
C.PAP. SVENSKA H.B. 17/09/26 -SR-	EUR	2,000,000.00	361,757,406.00	0.41
C.PAP. SWEDBANK 07/07/26 -SR-	EUR	3,000,000.00	545,563,300.00	0.62
			1,812,837,646.00	2.06
スイス				
C.PAP. UBS LONDON 07/07/26 -SR-	EUR	3,000,000.00	545,582,627.00	0.62
TBI SWITZERLAND 02/04/26 -SR-S '3.8116'	CHF	2,000,000.00	398,862,444.00	0.46
TBI SWITZERLAND 23/04/26 -SR-S 3.8119	CHF	3,200,000.00	638,207,831.00	0.73
TBI SWITZERLAND 30/04/26 -SR-S	CHF	3,500,000.00	698,049,882.00	0.80
TBI SWISS NATIONAL BANK 13/04/26 -SR-	CHF	2,000,000.00	398,875,240.00	0.46
			2,679,578,024.00	3.07
アラブ首長国連邦				
CD ADCB 20/05/26 -SR-	USD	3,000,000.00	476,083,277.00	0.55
			476,083,277.00	0.55
イギリス				
C. PAP. BARCLAYS BANK 20/04/26 -SR-	EUR	1,000,000.00	182,721,523.00	0.21
C. PAP. DB LONDON 03/09/26	EUR	3,000,000.00	543,442,358.00	0.62
C. PAP. DB LONDON 05/08/26 -SR-	USD	3,000,000.00	472,119,686.00	0.54
C. PAP. LSEG FINANCE 09/04/26	GBP	2,000,000.00	420,808,044.00	0.48
C. PAP. LSEG FINANCE 19/05/26 -SR-	GBP	3,000,000.00	628,452,428.00	0.72
C. PAP. MITS. CORP. FIN 05/06/26 -SR-	EUR	3,000,000.00	546,629,506.00	0.63
C. PAP. MITSUBISHI HC 15/06/26 -SR-	EUR	3,000,000.00	546,239,398.00	0.63
C. PAP. NATWEST MARKET 07/10/26 -SR-	EUR	2,000,000.00	361,008,212.00	0.41
C. PAP. TRANS. FOR LONDON 27/04/26	USD	1,000,000.00	159,111,476.00	0.18
CD BANK EAST ASIA 08/04/26 -SR-	EUR	3,000,000.00	548,546,491.00	0.63
CD BANK EAST ASIA 13/05/26 -SR-	EUR	2,000,000.00	364,900,700.00	0.42
CD BANK EAST ASIA 26/05/26 -SR-	EUR	3,000,000.00	546,890,434.00	0.63
CD BBVA NY 08/06/26 -SR-	USD	2,000,000.00	319,062,706.00	0.37
CD GS INTERNATIONAL BANK 01/06/26 -SR-	EUR	6,000,000.00	1,093,440,350.00	1.25
CD GS INTERNATIONAL BANK 01/06/26 -SR-	USD	5,000,000.00	792,366,176.00	0.91
CD KEB HANA BANK 07/04/26 -SR-	USD	3,000,000.00	478,354,502.00	0.55

CD KEB HANA BANK 28/07/26	EUR	2,000,000.00	363,049,173.00	0.42
CD MITS. UFJ T & B 13/04/26 -SR-	SEK	30,000,000.00	501,024,186.00	0.57
CD MITS. UFJ T & B 16/04/26 -SR-	USD	2,000,000.00	318,578,233.00	0.36
CD MITS. UFJ T & B 26/06/26	USD	5,000,000.00	790,239,958.00	0.91
CD MITS. UFJ T & B 29/05/26	USD	3,000,000.00	475,607,874.00	0.54
CD MIZUHO BANK UK 15/04/26 -SR-	GBP	2,000,000.00	420,540,365.00	0.48
CD MIZUHO BANK UK 16/06/26 -SR-	GBP	2,000,000.00	417,678,608.00	0.48
CD NATIONAL BANK CA UK 05/11/26 -SR-	EUR	3,000,000.00	540,395,617.00	0.62
CD QATAR NATIONAL BANK 08/04/26	USD	2,000,000.00	318,860,217.00	0.37
CD QATAR NATIONAL BANK 16/04/26	USD	3,000,000.00	477,871,063.00	0.55
CD QATAR NATIONAL BANK 17/06/26 -SR-	USD	3,000,000.00	474,633,683.00	0.54
CD QATAR NATIONAL BANK 27/07/26	USD	2,000,000.00	315,021,451.00	0.36
CD RBC LONDON 11/09/26	EUR	3,000,000.00	543,028,544.00	0.62
CD RBC LONDON 17/11/26 -SR-	EUR	2,000,000.00	360,110,945.00	0.41
CD SHINHAN BANK 11/08/26 -SR-	USD	3,000,000.00	471,800,638.00	0.54
CD SHINHAN BANK UK 16/06/26 -SR-	USD	3,000,000.00	474,687,225.00	0.54
CD TORONTO DOMINION BANK UK 14/01/27	USD	2,000,000.00	309,064,245.00	0.35
CD WOORI BANK (UK) 06/11/26 -SR-	EUR	2,000,000.00	360,171,347.00	0.41
CD WOORI BANK (UK) 26/05/26 -SR-	EUR	5,000,000.00	911,580,746.00	1.04
CD WOORI BK (UK) 18/09/26	EUR	3,000,000.00	542,436,865.00	0.62
			17,390,474,973.00	19.91
アメリカ合衆国				
C. PAP. DANAHER 27/05/26 -SR-	EUR	5,000,000.00	911,451,873.00	1.04
CD BBVA NY 18/05/26 -SR-	USD	3,000,000.00	478,656,277.00	0.55
			1,390,108,150.00	1.59
合計Ⅲ.			51,753,237,708.00	59.28
投資有価証券合計			80,656,409,049.00	92.39
預金			3,814,000,000.00	4.37
当座借越			-2,025,158,060.00	-2.32
その他の純資産			4,858,051,335.00	5.56
純資産合計			87,303,302,324.00	100.00

2【ファンドの現況】

以下のファンドの現況は2026年 6月30日現在です。

【純資産額計算書】

I 資産総額	36,413,715,484 円
II 負債総額	206,720,668 円
III 純資産総額（I－II）	36,206,994,816 円
IV 発行済口数	20,545,191,860 口
V 1万口当たり純資産額（III／IV）	17,623 円

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1【委託会社等の概況】

<訂正前>

(1)資本金の額

2025年12月末日現在：2億円

<訂正後>

(1)資本金の額

2026年6月末日現在：2億円

(後略)

2【事業の内容及び営業の概況】

<訂正前>

投資信託及び投資法人に関する法律に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに金融商品取引法に定める金融商品取引業者としてその運用(投資運用業)を行っています。また金融商品取引法に定める投資助言・代理業、第一種金融商品取引業の一部、第二種金融商品取引業の一部および付随業務の一部を行っています。

2025年12月末日現在、委託会社が運用する投資信託財産の合計純資産総額は次のとおりです(ただし、マザーファンドを除きます)。

種類	本数	純資産総額(円)
追加型株式投資信託	117	3,792,509,149,897
単位型株式投資信託	50	219,327,090,033
合計	167	4,011,836,239,930

<訂正後>

投資信託及び投資法人に関する法律に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに金融商品取引法に定める金融商品取引業者としてその運用(投資運用業)を行っています。また金融商品取引法に定める投資助言・代理業、第一種金融商品取引業(非上場有価証券特例仲介等業務)および第二種金融商品取引業を行っています。

2026年6月末日現在、委託会社が運用する投資信託財産の合計純資産総額は次のとおりです(ただし、マザーファンドを除きます)。

種類	本数	純資産総額(円)
追加型株式投資信託	120	4,333,562,691,897
単位型株式投資信託	54	265,960,008,212
合計	174	4,599,522,700,109

3【委託会社等の経理状況】

<以下の内容に更新します。>

1. 財務諸表の作成方法について

当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という。）並びに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）に基づいて作成しております。

なお、財務諸表の金額については、千円未満の端数を切り捨てて記載しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第41期事業年度(2025年1月1日から2025年12月31日まで)の財務諸表について、PwC Japan有限責任監査法人の監査を受けております。

財務諸表

(1)【貸借対照表】

(単位：千円)

		第40期 (2024年12月31日現在)	第41期 (2025年12月31日現在)
資産の部			
流動資産			
現金・預金		3,981,558	5,192,885
前払費用		113,778	134,617
未収委託者報酬		4,603,057	6,379,807
未収収益		449,566	548,022
関係会社未収入金		357,088	-
その他		208,806	145,973
流動資産計		9,713,857	12,401,306
固定資産			
有形固定資産			
建物付属設備	※ 1	637,774	571,917
器具備品	※ 1	287,731	254,100
有形固定資産合計		925,506	826,018
無形固定資産			
ソフトウェア		1,024	928
無形固定資産合計		1,024	928
投資その他の資産			
投資有価証券		6,112	7,182
長期差入保証金		457,872	460,802
前払年金費用		64,485	305,915
繰延税金資産		758,163	763,676
投資その他の資産合計		1,286,633	1,537,576
固定資産計		2,213,164	2,364,523
資産合計		11,927,021	14,765,830

(単位：千円)

		第40期 (2024年12月31日現在)	第41期 (2025年12月31日現在)
負債の部			
流動負債			
預り金		41,509	46,324
未払金			
未払手数料		2,596,736	3,791,572
その他未払金		870,205	1,165,653
未払法人税等		78,368	433,597
賞与引当金		761,094	1,065,927
その他		169,568	176,693
流動負債合計		4,517,482	6,679,769
固定負債			

関係会社長期借入金	2,400,000	2,400,000
資産除去債務	143,134	143,134
固定負債合計	2,543,134	2,543,134
負債合計	7,060,616	9,222,903
純資産の部		
株主資本		
資本金	200,000	200,000
利益剰余金		
利益準備金	50,000	50,000
その他利益剰余金	4,613,829	5,289,816
繰越利益剰余金	4,613,829	5,289,816
利益剰余金合計	4,663,829	5,339,816
株主資本合計	4,863,829	5,539,816
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,575	3,110
評価・換算差額等合計	2,575	3,110
純資産合計	4,866,405	5,542,926
負債・純資産合計	11,927,021	14,765,830

（２）【損益計算書】

(単位：千円)

	第40期 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	第41期 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業収益		
委託者報酬	25,459,296	26,885,007
その他営業収益	1,646,887	1,957,049
営業収益計	27,106,183	28,842,057
営業費用		
支払手数料	15,935,791	17,230,866
広告宣伝費	345,894	219,440
調査費		
調査費	263,552	259,103
委託調査費	3,645,972	3,250,673
委託計算費	500,972	480,284
営業雑経費		
通信費	121,435	128,608
印刷費	116,889	125,217
諸会費	18,382	17,618
図書費	2,249	2,110
諸経費	3,784	1,587
営業費用計	20,954,925	21,715,510
一般管理費		
給料		
役員報酬	89,742	92,244
給料・手当	2,405,723	2,559,389

賞与	※ 1	433,673	414,110
賞与引当金繰入		619,851	953,742
旅費交通費		107,267	78,603
租税公課		87,827	104,519
不動産賃借料		560,566	556,185
退職給付費用		78,885	△ 34,169
固定資産減価償却費		151,690	152,819
消耗器具備品費		37,668	14,904
人材採用費		47,872	48,971
修繕維持費		52,754	79,057
諸経費		297,958	348,315
一般管理費計		4,971,481	5,368,694
営業利益		1,179,775	1,757,852
営業外収益			
受取利息		4	25
投資有価証券売却益		23	-
受取配当金		335	536
その他		1,737	1,381
営業外収益計		2,100	1,943
営業外費用			
支払利息	※ 2	57,706	57,548
為替差損		63,739	18,691
その他		2,827	734
営業外費用計		124,272	76,974
経常利益		1,057,603	1,682,821
税引前当期純利益		1,057,603	1,682,821
法人税、住民税及び事業税		247,510	512,423
法人税等調整額		83,550	△ 5,749
法人税等合計額		331,060	506,673
当期純利益		726,542	1,176,147

（３）【株主資本等変動計算書】

第40期(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本					評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	利益剰余金			株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
		利益 準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益 剰余金 合計				
当期首残高	200,000	50,000	4,387,446	4,437,446	4,637,446	1,976	1,976	4,639,422
当期変動額								
剰余金の配当	-	-	△ 500,160	△ 500,160	△ 500,160	-	-	△ 500,160
当期純利益	-	-	726,542	726,542	726,542	-	-	726,542
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	-	-	-	-	-	599	599	599

当期変動額合計	-	-	226,382	226,382	226,382	599	599	226,982
当期末残高	200,000	50,000	4,613,829	4,663,829	4,863,829	2,575	2,575	4,866,405

第41期(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本					評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	利益剰余金			株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
		利益 準備金	その他利益 剰余金	利益 剰余金 合計				
			繰越利益 剰余金					
当期首残高	200,000	50,000	4,613,829	4,663,829	4,863,829	2,575	2,575	4,866,405
当期変動額								
剰余金の配当	-	-	△ 500,160	△ 500,160	△ 500,160	-	-	△ 500,160
当期純利益	-	-	1,176,147	1,176,147	1,176,147	-	-	1,176,147
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	-	-	-	-	-	534	534	534
当期変動額合計	-	-	675,987	675,987	675,987	534	534	676,521
当期末残高	200,000	50,000	5,289,816	5,339,816	5,539,816	3,110	3,110	5,542,926

重要な会計方針

区分	
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	(1) 其他有価証券 市場価格のない株式等以外のもの 決算日の基準価額に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しております。
2. 固定資産の減価償却の方法	(1) 有形固定資産(リース資産を除く) 定額法により償却しております。なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物付属設備10～18年 器具備品2～20年 (2) 無形固定資産(リース資産を除く) 定額法により償却しております。 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法により償却しております。
3. 外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準	外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。
4. 引当金の計上基準	(1) 賞与引当金 従業員に支給する賞与の支払いに充てるため、支出見込額の当期負担分を計上しております。 (2) 退職給付引当金 従業員の退職金に充てるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。退職給付見込額を当期までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。過去勤務費用及び数理計算上の差異は、その発生年度に一括損益処理しています。

5. 収益及び費用の計上基準	当社は、資産運用サービスから委託者報酬、運用受託報酬、その他報酬により収益を稼得しております。これらには実績報酬が含まれる場合があります。 (1)委託者報酬 委託者報酬は、投資信託の信託約款に基づき日々の純資産総額に対する一定割合として認識され、確定した報酬を投資信託によって月次、年4回、年2回もしくは年1回受取ります。当該報酬は期間の経過とともに履行義務を充足されるという前提に基づき、投資信託の運用期間にわたり収益として認識しております。 (2)運用受託報酬 運用受託報酬は、投資一任契約に基づき計算期間の純資産総額等に対する一定割合として認識され、確定した報酬を一任口座によって年2回もしくは年1回受取ります。当該報酬は期間の経過とともに履行義務を充足されるという前提に基づき、一任口座の運用期間にわたり収益として認識しております。 (3)実績報酬 実績報酬は、対象となる一任口座の特定のベンチマークまたはその他のパフォーマンス目標を上回る超過運用益に対する一定割合として認識されます。当該報酬は実績報酬を受領する権利が確定的となった時点で収益として認識しております。 (4)その他報酬 その他報酬は、主として当社がグループ会社に対して提供する役務の対価であります。当該収益は、グループ会社との契約に基づき算定し、当社がグループ会社にサービスを提供する期間にわたり収益として認識しております。
----------------	---

(重要な会計上の見積りに関する注記)

当事業年度の財務諸表等の作成にあたって行った会計上の見積りが当事業年度の翌事業年度の財務諸表等に重要な影響を及ぼすリスクを識別していないため、注記を省略しております。

(未適用の会計基準等に関する注記)

- ・「リースに関する会計基準」（企業会計基準第34号 2024年9月13日 企業会計基準委員会）
- ・「リースに関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第33号 2024年9月13日 企業会計基準委員会） 等

(1) 概要

企業会計基準委員会において、日本基準を国際的に整合性のあるものとする取組みの一環として、借手の全てのリースについて資産および負債を認識するリースに関する会計基準の開発に向けて、国際的な会計基準を踏まえた検討が行われ、基本的な方針として、IFRS第16号の単一の会計処理モデルを基礎とするものの、IFRS第16号の全ての定めを採り入れるのではなく、主要な定めのみを採り入れることにより、簡素で利便性が高く、かつ、IFRS第16号の定めを個別財務諸表に用いても、基本的に修正が不要となることを目指したリース会計基準等が公表されました。

借手の会計処理として、借手のリースの費用配分の方法については、IFRS第16号と同様に、リースがファイナンス・リースであるかオペレーティング・リースであるかにかかわらず、全てのリースについて使用権資産に係る減価償却費およびリース負債に係る利息相当額を計上する単一の会計処理モデルが適用されます。

(2) 適用予定日

2028年1月1日に開始する事業年度の期首から適用する予定であります。

(3) 当該会計基準等の適用による影響

「リースに関する会計基準」等の適用による財務諸表に与える影響額については、現時点で評価中であります。

(貸借対照表関係)

第40期 (2024年12月31日現在)	第41期 (2025年12月31日現在)
※1 有形固定資産の減価償却累計額	※1 有形固定資産の減価償却累計額
建物付属設備 239,394千円	建物付属設備 305,788千円

器具備品	311,890千円	器具備品	344,498千円
------	-----------	------	-----------

(損益計算書関係)

第40期 自 2024年1月1日 至 2024年12月31日	第41期 自 2025年1月1日 至 2025年12月31日
※1 従業員及び役員の賞与であります。	※1 従業員及び役員の賞与であります。
※2 関係会社との取引に係るものが次のとおり含まれております。	※2 関係会社との取引に係るものが次のとおり含まれております。
支払利息 57,706千円	支払利息 57,548千円

(株主資本等変動計算書関係)

第40期(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	第40期事業年度期首 株式数 (株)	第40期 増加株式数 (株)	第40期 減少株式数 (株)	第40期事業年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	800	-	-	800
A種優先株式	763	-	-	763
合計	1,563	-	-	1,563

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額（千円）	配当の原資	1株当たり配当金（円）	基準日	効力発生日
2024年6月18日	普通株式	256,000	利益剰余金	320,000	2024年3月31日	2024年6月25日
定時株主総会	A種優先株式	244,160		320,000		

(2) 基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの
該当事項はありません。

第41期(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	第41期事業年度期首 株式数 (株)	第41期 増加株式数 (株)	第41期 減少株式数 (株)	第41期事業年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	800	-	-	800
A種優先株式	763	-	-	763
合計	1,563	-	-	1,563

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額（千円）	配当の原資	1株当たり配当金（円）	基準日	効力発生日
----	-------	------------	-------	-------------	-----	-------

2025年5月28日	普通株式	256,000	利益剰余金	320,000	2025年3月31日	2025年6月2日
定時株主総会	A種優先株式	244,160		320,000		

(2)基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの
該当事項はありません。

(リース取引関係)

第40期(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(借主側)

1. ファイナンス・リース取引

該当事項はありません。

2. オペレーティング・リース取引

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

1年内	421,323千円
1年超	427,634千円
合計	848,958千円

第41期(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

(借主側)

1. ファイナンス・リース取引

該当事項はありません。

2. オペレーティング・リース取引

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

1年内	394,739千円
1年超	32,894千円
合計	427,634千円

(金融商品関係)

第40期(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

1. 金融商品の状況に関する事項

(1)金融商品に対する取組方針

余剰資金については銀行預金(当座預金、普通預金、定期預金又は信託預金等)で運用しております。

(2)金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク

銀行預金は、本邦銀行に預け入れているものがあります。本邦銀行に預け入れているものは、その元本が預金保険制度の対象となっております。

営業債権である未収委託者報酬は、信託銀行により分別保管されている投資信託の信託財産から直接支弁されるので信用リスクは発生せず、また投資信託の決算日までに信託財産が減少し委託者報酬が支払えなくなるというマーケットリスクは非常に低いものと考えております。

営業債務である未払手数料は、回収不能となるリスクの非常に低い委託者報酬の入金後、これを原資に支払いを行うので、支払不能となる流動性リスクは非常に低いものと考えております。また、その他未払金については、その債務を履行するに十分な即時引出し可能な決済性預金を保有していることから、流動性不足はないものと考えております。

関係会社長期借入金は、返済日は最長で決算日後9年であります。固定金利の為、金利の変動リスクはございません。

(3)金融商品に係るリスク管理体制

当社は本邦銀行における預金を預金保険制度の保険対象範囲に限定して信用リスクの軽減を図っており、その状況は代表取締役およびピクテグループファイナンスに報告されモニタリングされています。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2024年12月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については次のとおりであります。

(千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
投資有価証券	6,112	6,112	-
資産計	6,112	6,112	-
関係会社長期借入金	2,400,000	2,389,566	△ 10,433
負債計	2,400,000	2,389,566	△ 10,433

(注1) 現金・預金、未収委託者報酬及び未払金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

(注2) 金銭債権及び満期がある有価証券の決算日後の償還予定額

(千円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超
現金・預金	3,981,558	-	-
未収委託者報酬	4,603,057	-	-

(注3) 関係会社長期借入金の返済予定額

(千円)

	1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超 5年以内	5年超
関係会社長期借入金	-	-	-	1,200,000	-	1,200,000

3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接又は間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

(1) 時価をもって貸借対照表に計上している金融商品

(千円)

区分	レベル1	レベル2	レベル3	合計
投資有価証券	-	6,112	-	6,112
資産計	-	6,112	-	6,112

(2) 時価をもって貸借対照表に計上している金融商品以外の金融商品

(千円)

区分	レベル1	レベル2	レベル3	合計
----	------	------	------	----

関係会社長期借入金	-	2,389,566	-	2,389,566
負債計	-	2,389,566	-	2,389,566

(注1)時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

投資有価証券

当社が保有している投資信託受益証券は、基準価額で評価しており、市場での取引頻度が高いとは言えず、活発な市場における相場価格とは認められないため、その時価をレベル2の時価に分類しております。

関係会社長期借入金

関係会社長期借入金の時価は、元利金の合計額を、同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により算定しており、レベル2の時価に分類しております。

第41期(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

1. 金融商品の状況に関する事項

(1)金融商品に対する取組方針

余剰資金については銀行預金(当座預金、普通預金、定期預金又は信託預金等)で運用しております。

(2)金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク

銀行預金は、本邦銀行に預け入れているものがあります。本邦銀行に預け入れているものは、その元本が預金保険制度の対象となっております。

営業債権である未収委託者報酬は、信託銀行により分別保管されている投資信託の信託財産から直接支弁されるので信用リスクは発生せず、また投資信託の決算日までに信託財産が減少し委託者報酬が支払えなくなるというマーケットリスクは非常に低いものと考えております。

営業債務である未払手数料は、回収不能となるリスクの非常に低い委託者報酬の入金後、これを原資に支払いを行うので、支払不能となる流動性リスクは非常に低いものと考えております。また、その他未払金については、その債務を履行するに十分な即時引出し可能な決済性預金を保有していることから、流動性不足はないものと考えております。

関係会社長期借入金は、返済日は最長で決算日後8年であります。固定金利の為、金利の変動リスクはございません。

(3)金融商品に係るリスク管理体制

当社は本邦銀行における預金を預金保険制度の保険対象範囲に限定して信用リスクの軽減を図っており、その状況は代表取締役およびピクテグループファイナンスに報告されモニタリングされています。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2025年12月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については次のとおりであります。

(千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
投資有価証券	7,182	7,182	-
資産計	7,182	7,182	-
関係会社長期借入金	2,400,000	2,327,753	△ 72,246
負債計	2,400,000	2,327,753	△ 72,246

(注1)現金・預金、未収委託者報酬及び未払金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

(注2)金銭債権及び満期がある有価証券の決算日後の償還予定額

(千円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超
現金・預金	5,192,885	-	-
未収委託者報酬	6,379,807	-	-

(注3)関係会社長期借入金の返済予定額

(千円)

	1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超 5年以内	5年超
関係会社長期借入金	-	-	1,200,000	-	-	1,200,000

3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接又は間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

(1)時価をもって貸借対照表に計上している金融商品

(千円)

区分	レベル1	レベル2	レベル3	合計
投資有価証券	-	7,182	-	7,182
資産計	-	7,182	-	7,182

(2)時価をもって貸借対照表に計上している金融商品以外の金融商品

(千円)

区分	レベル1	レベル2	レベル3	合計
関係会社長期借入金	-	2,327,753	-	2,327,753
負債計	-	2,327,753	-	2,327,753

(注1)時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

投資有価証券

当社が保有している投資信託受益証券は、基準価額で評価しており、市場での取引頻度が高いとは言えず、活発な市場における相場価格とは認められないため、その時価をレベル2の時価に分類しております。

関係会社長期借入金

関係会社長期借入金の時価は、元利金の合計額を、同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により算定しており、レベル2の時価に分類しております。

(有価証券関係)

第40期(2024年12月31日現在)

1. その他有価証券

(千円)

区分	種類	取得原価	貸借対照表計上額	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	投資信託受益証券	2,400	6,112	3,712
	小計	2,400	6,112	3,712

貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	投資信託受益証券	-	-	-
	小計	-	-	-
合計		2,400	6,112	3,712

2. 当期中に売却されたその他有価証券(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(千円)

区分	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
投資信託受益証券	123	23	-
合計	123	23	-

第41期(2025年12月31日現在)

1. その他有価証券

(千円)

区分	種類	取得原価	貸借対照表計上額	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	投資信託受益証券	2,700	7,182	4,482
	小計	2,700	7,182	4,482
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	投資信託受益証券	-	-	-
	小計	-	-	-
合計		2,700	7,182	4,482

2. 当期中に売却されたその他有価証券(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

該当ありません。

(デリバティブ取引関係)

第40期(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

当社は、デリバティブ取引を行っていないため、該当事項はありません。

第41期(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

当社は、デリバティブ取引を行っていないため、該当事項はありません。

(退職給付関係)

第40期(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、従業員の退職給付に充てるため、積立型の確定給付制度及び確定拠出制度を採用しております。

確定給付制度では、給与と勤務期間に基づいた一時金を支給しております。

2. 退職給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

(千円)

退職給付債務の期首残高	1,459,967
勤務費用	70,597
利息費用	12,663
数理計算上の差異の発生額	△ 15,530
退職給付の支払額	△ 190,797
退職給付債務の期末残高	1,336,900

(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

	(千円)
年金資産の期首残高	1,411,446
期待運用収益	14,114
数理計算上の差異の発生額	86,241
事業主からの拠出額	80,381
その他	△ 190,797
年金資産の期末残高	1,401,386

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

	(千円)
積立型制度の退職給付債務	1,336,900
年金資産	△ 1,401,386
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	△ 64,485

(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

	(千円)
勤務費用	70,597
利息費用	12,663
期待運用収益	△ 14,114
数理計算上の差異の費用処理額	△ 101,772
退職給付制度に係る退職給付費用	△ 32,625

(5) 年金資産に関する事項

① 年金資産の主な内訳

年金資産合計に対する主な分類ごとの比率は、以下のとおりであります。

証券投資信託受益証券	100.00%
合計	100.00%

(注) 年金資産は全て確定給付制度に対して設定した退職給付信託であります。

② 長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当期末における主要な数理計算上の計算基礎

割引率 1.40%

長期期待運用収益率 1.00%

3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は111,511千円であります。

第41期(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、従業員の退職給付に充てるため、積立型の確定給付制度及び確定拠出制度を採用しております。

確定給付制度では、給与と勤務期間に基づいた一時金を支給しております。

2. 退職給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

	(千円)
退職給付債務の期首残高	1,336,900
勤務費用	66,395
利息費用	14,638
数理計算上の差異の発生額	△ 32,123

退職給付の支払額	△ 148,206
退職給付債務の期末残高	1,237,605

(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

	(千円)
年金資産の期首残高	1,401,388
期待運用収益	14,013
数理計算上の差異の発生額	192,555
事業主からの拠出額	83,769
その他	△ 148,206
年金資産の期末残高	1,543,520

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

	(千円)
積立型制度の退職給付債務	1,237,605
年金資産	△ 1,543,520
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	△ 305,915

(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

	(千円)
勤務費用	66,395
利息費用	14,638
期待運用収益	△ 14,013
数理計算上の差異の費用処理額	△ 224,678
その他	8,362
退職給付制度に係る退職給付費用	△ 149,295

(5) 年金資産に関する事項

① 年金資産の主な内訳

年金資産合計に対する主な分類ごとの比率は、以下のとおりであります。

証券投資信託受益証券	100.00%
合計	100.00%

(注) 年金資産は全て確定給付制度に対して設定した退職給付信託であります。

② 長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当期末における主要な数理計算上の計算基礎

割引率 2.30%

長期期待運用収益率 1.00%

3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は115,128千円であります。

(税効果会計関係)

1. 繰延税金資産の発生 の主な原因別の内訳

(千円)

区分	第40期 (2024年12月31日現在)	第41期 (2025年12月31日現在)
繰延税金資産		

退職給付引当金損金算入限度超過額	306,671	227,558
未払事業税否認	9,132	26,582
未確定債務	32,651	48,872
賞与引当金損金算入限度超過額	233,047	327,382
ソフトウェア	97,564	73,084
資産除去債務	27,797	36,761
均し賃料否認	19,602	10,216
その他	32,832	14,591
繰延税金資産小計	759,299	765,049
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額	872	1,372
繰延税金負債小計	872	1,372
繰延税金資産合計(純額)	841,977	763,676

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

第40期 (2024年12月31日現在)		第41期 (2025年12月31日現在)	
法定実効税率	30.62%	法定実効税率	30.62%
(調整)		(調整)	
交際費等永久に損金算入されない項目	1.99%	交際費等永久に損金算入されない項目	1.14%
住民税均等割	0.36%	住民税均等割	0.22%
税額控除	△ 2.12%	税額控除	△ 1.45%
その他	0.46%	その他	△ 0.42%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	31.30%	税効果会計適用後の法人税等の負担率	30.11%

3. 法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正

「所得税法等の一部を改正する法律（令和7年法律第13号）」が2025年3月31日に国会で成立したことに伴い、2026年4月1日以後に開始する事業年度より、「防衛特別法人税」の課税が行われることになりました。

これに伴い、2027年1月1日から開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異に係る繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用される法定実効税率が30.62%から31.52%に変更されます。なお、この税率変更による影響は軽微であります。

(資産除去債務関係)

第40期(2024年12月31日現在)

資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの

1. 当該資産除去債務の概要

- (1) 東京本社事務所用ビルの不動産賃借契約に伴う原状回復費用であります。
- (2) 大阪連絡事務所用ビルの不動産賃借契約に伴う原状回復費用であります。

2. 当該資産除去債務の金額と算定方法

(1) 東京本社事務所用ビル

使用見込期間を取得から5年と見積り、割引率は0%を使用して資産除去債務の金額を計算しております。

(2) 大阪連絡事務所用ビル

使用見込期間を取得から10年と見積り、割引率は0.96%を使用して資産除去債務の金額を計算しております。

3. 当期における当該資産除去債務の総額の増減

期首残高	143,134千円
有形固定資産の取得に伴う増加額	-
時の経過による調整額	-
資産除去債務の履行による減少額	-
期末残高	143,134千円

第41期(2025年12月31日現在)

資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの

1. 当該資産除去債務の概要

- (1) 東京本社事務所用ビルの不動産賃借契約に伴う原状回復費用であります。
- (2) 大阪連絡事務所用ビルの不動産賃借契約に伴う原状回復費用であります。

2. 当該資産除去債務の金額と算定方法

(1) 東京本社事務所用ビル

使用見込期間を取得から5年と見積り、割引率は0%を使用して資産除去債務の金額を計算しております。

(2) 大阪連絡事務所用ビル

使用見込期間を取得から10年と見積り、割引率は0.96%を使用して資産除去債務の金額を計算しております。

3. 当期における当該資産除去債務の総額の増減

期首残高	143,134千円
有形固定資産の取得に伴う増加額	-
時の経過による調整額	-
資産除去債務の履行による減少額	-
期末残高	143,134千円

(収益認識関係)

第40期(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

(千円)

	運用報酬	実績報酬	合計
委託者報酬	25,459,296	-	25,459,296
運用受託報酬	349,648	-	349,648
その他	1,297,238	-	1,297,238
合計	27,106,183	-	27,106,183

2. 顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報

注記事項(重要な会計方針)の5.収益及び費用の計上基準に記載の通りであります。

第41期(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

(千円)

	運用報酬	実績報酬	合計
委託者報酬	26,885,007	-	26,885,007
運用受託報酬	291,246	-	291,246
その他	1,591,076	74,726	1,665,803
合計	28,767,330	74,726	28,842,057

2. 顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報

注記事項(重要な会計方針)の5.収益及び費用の計上基準に記載の通りであります。

(セグメント情報等)

第40期(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

1. セグメント情報

当社は、投資運用業及び投資助言代理業の単一セグメントを報告セグメントとしております。

従いまして、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1)製品及びサービスごとの情報

	投資信託委託業	投資顧問業	その他	合計
外部顧客への営業収益	25,459,296千円	349,648千円	1,297,238千円	27,106,183千円

(2)地域ごとの情報

① 営業収益

本邦外部顧客への営業収益が営業収益総額の90%を超えるため、記載を省略しております。

② 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

(3)主要な顧客ごとの情報

営業収益の10%以上を占める単一顧客が存在しないため、記載を省略しております。

第41期(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

1. セグメント情報

当社は、投資運用業及び投資助言代理業の単一セグメントを報告セグメントとしております。

従いまして、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1)製品及びサービスごとの情報

	投資信託委託業	投資顧問業	その他	合計
外部顧客への営業収益	26,885,007千円	291,246千円	1,665,803千円	28,842,057千円

(2)地域ごとの情報

① 営業収益

本邦外部顧客への営業収益が営業収益総額の90%を超えるため、記載を省略しております。

② 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

(3)主要な顧客ごとの情報

営業収益の10%以上を占める単一顧客が存在しないため、記載を省略しております。

(関連当事者との取引関係)

第40期(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

1. 関連当事者との取引

(1)財務諸表提出会社の親会社

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は 出資金	事業の 内容 又は職業	議決権等 の被所有 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	ピクテ アセット マネージメント ホールディング エスエー	スイス、 ジュネーブ	CHF40,000,000	グループ 管理会社	直接100%	資金の提供 役員の兼任	借入金 の借入(注1)	-	関係会社 長期借入金	2,400,000
							利息の支払 (注2)	57,706	未払金	13,086

(2)財務諸表提出会社と同一の親会社を持つ会社

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は 出資金	事業の 内容 又は職業	議決権等 の被所有 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
同一の 親会社 を持つ 会社	ピクテ アセット マネージメント エスエー	スイス、 ジュネーブ	CHF21,000,000	資産運用 会社	-	投資運用の委 託契約 投資運用に関 するサービスの提供 管理に関する サービスの提供 役員の兼任	運用手数料 の支払(注3)	3,054,699	未払金	249,030
							預け金(注5)	356,061	関係会社 未収入金	356,061
同一の 親会社 を持つ 会社	バンク ピクテ アンド シーエスエー	スイス、 ジュネーブ	CHF90,000,000	銀行	-	管理に関する サービスの提供	配賦経費の 支払(注4)	543,895	未払金	131,808

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1)借入金については、関係会社間の契約に基づき、決定しております。

(注2)支払利息については、関係会社間の契約に基づき、決定しております。

(注3)運用手数料については、関係会社間の契約に基づき、決定しております。

(注4)配賦経費については、関係会社間の契約に基づき、決定しております。

(注5)預け金については、関係会社間の契約に基づき、決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1)親会社情報

ピクテ アンド シー グループ エスシーエー(非上場)

ピクテ アセット マネージメント ホールディング エスエー(非上場)

(2)重要な関連会社の要約財務情報

重要な関連会社はありません。

第41期(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

1. 関連当事者との取引

(1)財務諸表提出会社の親会社

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は 出資金	事業の 内容 又は職業	議決権等 の被所有 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	ピクテ アセット マネージメント ホールディング エスエー	スイス、 ジュネーブ	CHF40,000,000	グループ 管理会社	直接100%	資金の提供 役員の兼任	借入金 の借入(注1)	-	関係会社 長期借入金	2,400,000
							利息の支払 (注2)	57,548	未払金	13,086

(2)財務諸表提出会社と同一の親会社を持つ会社

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は 出資金	事業の 内容 又は職業	議決権等 の被所有 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
同一の 親会社 を持つ 会社	ピクテ アセット マネージメント エスエー	スイス、 ジュネーブ	CHF21,000,000	資産運用 会社	—	投資運用の委 託契約 投資運用に関 するサービスの提供 管理に関する サービスの提供 役員の兼任	運用手数料 の支払(注3)	2,668,665	未払金	232,425
							配賦経費の 支払(注4)	437,121	未払金	433,221
同一の 親会社 を持つ 会社	バンク ピクテ アンド シーエスエー	スイス、 ジュネーブ	CHF90,000,000	銀行	—	管理に関する サービスの提供	配賦経費の 支払(注4)	412,596	未払金	-

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1)借入金については、関係会社間の契約に基づき、決定しております。

(注2)支払利息については、関係会社間の契約に基づき、決定しております。

(注3)運用手数料については、関係会社間の契約に基づき、決定しております。

(注4)配賦経費については、関係会社間の契約に基づき、決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1)親会社情報

ピクテ アンド シー グループ エスシーエー(非上場)

ピクテ アセット マネージメント ホールディング エスエー(非上場)

(2)重要な関連会社の要約財務情報

重要な関連会社はありません。

(1株当たり情報)

第40期 自 2024年1月1日 至 2024年12月31日		第41期 自 2025年1月1日 至 2025年12月31日	
1株当たり純資産額(注1)	5,960,964円84銭	1株当たり純資産額(注1)	6,806,617円23銭
1株当たり当期純利益(注2)	464,838円76銭	1株当たり当期純利益(注2)	752,493円74銭
損益計算書上当期純利益	726,542千円	損益計算書上当期純利益	1,176,147千円
1株当たり当期純利益の算定に用いられた普通株式にかかる当期純利益	726,542千円	1株当たり当期純利益の算定に用いられた普通株式にかかる当期純利益	1,176,147千円

差額	—	差額	—
期中平均株式数	1,563株	期中平均株式数	1,563株
普通株式	800株	普通株式	800株
普通株式と同等の株式	763株	普通株式と同等の株式	763株
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、新株予約権付社債等潜在株式がないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、新株予約権付社債等潜在株式がないため記載しておりません。	

(注1) 1株当たりの純資産額の計算方法

純資産額から優先株式にかかる資本金の額97,633千円を控除しております。

(注2) A種優先株式は、剰余金の配当請求権について普通株式と同等の権利を有しているため、1株当たり当期純利益の算定上、普通株式に含めて計算しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

第3【その他】

- 2 金融商品取引法第15条第2項に規定する目論見書(以下「交付目論見書」といいます。)の表紙、表紙裏または裏表紙に以下の事項を記載することがあります。

(前略)

<訂正前>

- (3)一般社団法人投資信託協会が定める商品分類および属性区分のうちファンドが該当する事項ならびに商品分類および属性区分の定義が一般社団法人投資信託協会のホームページで閲覧できる旨

<訂正後>

- (3)一般社団法人資産運用業協会が定める商品分類および属性区分のうちファンドが該当する事項ならびに商品分類および属性区分の定義が一般社団法人資産運用業協会のホームページで閲覧できる旨

(後略)

- 4 請求目論見書の表紙または表紙裏に以下の事項を記載することがあります。

(前略)

<訂正前>

- (3)一般社団法人投資信託協会が定める商品分類のうちファンドが該当する事項

<訂正後>

- (3)一般社団法人資産運用業協会が定める商品分類のうちファンドが該当する事項

(後略)

独立監査人の監査報告書

2026年3月13日

ピクテ・ジャパン株式会社
取締役会 御中

PwC Japan有限責任監査法人
東京事務所
指定有限責任社員 公認会計士 久保直毅
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているピクテ・ジャパン株式会社の2025年1月1日から2025年12月31日までの第41期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ピクテ・ジャパン株式会社の2025年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、監査した財務諸表を含む開示書類に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。

当監査法人は、その他の記載内容が存在しないと判断したため、その他の記載内容に対するいかなる作業も実施していない。

財務諸表に対する経営者及び監査役の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. X B R L データは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の中間監査報告書

2026年8月7日

ピクテ・ジャパン株式会社 取締役会 御中

PwC Japan有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 久保 直毅
業務執行社員

中間監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているピクテ・為替ヘッジなし・ゴールドファンド(野村SMA・EW向け)の2025年12月9日から2026年6月8日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、ピクテ・為替ヘッジなし・ゴールドファンド(野村SMA・EW向け)の2026年6月8日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（2025年12月9日から2026年6月8日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

中間監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準における当監査法人の責任は、「中間財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、ピクテ・ジャパン株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

中間財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき中間財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

中間財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した中間監査に基づいて、全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得て、中間監査報告書において独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、中間財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に従って、中間監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応する中間監査手続を立案し、実施する。中間監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。なお、中間監査手続は、年度監査と比べて監査手続の一部が省略され、監査人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。
- ・ 中間財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として中間財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、中間監査報告書において中間財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する中間財務諸表の注記事項が適切でない場合は、中間財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論

は、中間監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 中間財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた中間財務諸表の表示、構成及び内容、並びに中間財務諸表が基礎となる取引や会計事象に関して有用な情報を表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した中間監査の範囲とその実施時期、中間監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む中間監査上の重要な発見事項、及び中間監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

ピクテ・ジャパン株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- （注） 1. 上記の中間監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. X B R L データは中間監査の対象には含まれていません。